



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

東京都江東区豊洲五丁目 6 番 52 号  
株式会社オートバックスセブン  
代表取締役 社長執行役員 小林 喜夫巳  
[コード番号 9832 東証第一部]  
問い合わせ先  
執行役員 経理・財務担当 平賀 則孝  
TEL 03-6219-8787

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 10 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	100,600	2,500	2,900	1,700	20 24
今回修正予想 (B)	94,800	1,000	1,500	700	8 33
増 減 額 (B－A)	△5,800	△1,500	△1,400	△1,000	—
増 減 率 (%)	△5.8	△60.0	△48.3	△58.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	98,695	2,496	3,128	1,623	19 00

#### 2. 平成 29 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	214,900	8,000	8,900	5,800	69 04
今回修正予想 (B)	206,700	5,200	6,200	3,700	44 04
増 減 額 (B－A)	△8,200	△2,800	△2,700	△2,100	—
増 減 率 (%)	△3.8	△35.0	△30.3	△36.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	208,142	6,701	7,780	4,371	51 60

#### 3. 第 2 四半期累計期間業績予想修正の理由

第 1 四半期においては、スタッドレスタイヤからノーマルタイヤへの履き替え需要の低迷や、軽自動車販売台数の不調の影響などにより車内アクセサリ類、カーナビゲーション、タイヤなどの売上が減少いたしました。第 2 四半期につきましても、引き続き厳しい事業環境が続くという想定のもと、売上高の向上、売上総利益率の改善や経費の見直しなど収益の改善に努めてまいりましたが、著しい効果を上げることができず、第 2 四半期累計期間において、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が、期初予想を下回る見込みとなりました。

#### 4. 通期業績予想修正の理由

事業環境といたしましては、全般的に軟調な消費動向が継続するものの、第3四半期以降は、国内の車検対象の車両が前年比で増加する見込みであることに加え、昨年の暖冬の影響によるスタッドレスタイヤ、チェーンなど冬季商品の需要が回復するものと予想し、第2四半期累計期間と比較すると消費動向はやや好転するものと想定しております。下期の業績予想につきましては、販売強化に向けた費用を投下することで店舗売上の拡大を図り、さらに粗利率の向上策、経費の見直しを行うことにより、収益の改善を目指してまいります。平成29年4月に予定されていた消費税率の引き上げの延期が決定されたことを受け、期初に見込んでおりました駆け込み需要に伴う売上、利益の増加分を見直したことなどにより、下期の業績は期初予想を下回る見込みであります。従いまして、第2四半期累計期間の業績予想を加算し、通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、期初予想を下回る見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により当該予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上